

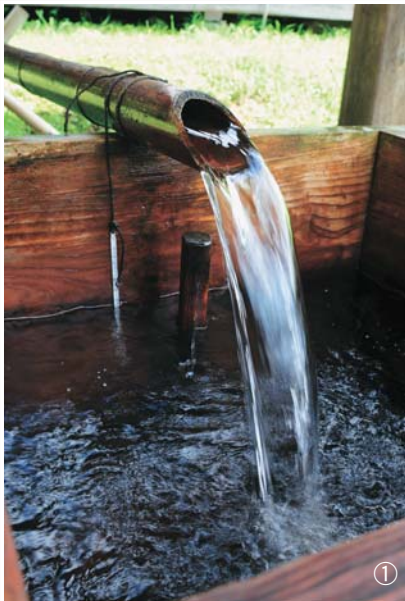
ぶらり

奥州散歩道

Vol. 42

黄金延命水

(江刺区米里字小里原)



①訪問者の喉を潤す透明感たっぷりの黄金延命水 ②現在では少ない日でも10人以上の訪問者がある水くみ場 ③県道米里水沢線にある大きな看板も地元民で整備したもの ④厚意により寄贈を受けた滑車も目を引く。いまでは存在自体が貴重

金 山で栄えた、かつての黄金文化の香り漂う江刺・米里地区。澄んだ空気と緑に囲まれ、文化財なども多いこの地区で、「長寿の水」と先祖代々語り継がれてきたわき水が「黄金延命水」です。不純物がなく、透明度が極めて高いこの水を口にすると、まろやかな清涼感が口の中に広がります。

所在地は、米里字小里原162の山田晋作さん宅敷地内。県道米里水沢線から大きな看板を目印に中沢方面に曲がり、中沢川に沿う道路を約2・5分進みます。途中2個所の分岐点には来訪者に優しい手作り看板もあるため、迷わず名水に巡り合えるはず。個人宅の敷地内ですが、山田さんの厚意により、誰でもわき水を利用できます。

黄金延命水の名は、平成18年に名付けられた新しい名称ですが、「夏は冷たく、冬は温かく、

大雨でも決して濁らない清水」として古くから地域に伝わってきた由緒あるわき水です。

整備の話を持ち上がったのは17年。米里・水と緑を守る会（浅倉富治代表）が、地域の宝であるわき水を整備することで憩いの場と交流の場にしようと動き出しました。

検査の結果、言い伝えを裏付けるような抜群の水質も証明されたため、黄金延命水と命名し、19年8月から一般向けに開放しました。口コミで広がった評判により、訪れる人は少ない日でも10人以上。北上や水沢方面からのリピーターが多いそうです。

浅倉代表は「江刺唯一のブナの原生林などの森がこの水質を支えているのではない。将来はヤマメの養殖やワサビ栽培も行えれば」と話していました。

◇問い合わせ 米里地区センター (☎382221)



※おわびと訂正 広報おうしゅう7月号20ページの市社会福祉協議会胆沢支所の電話番号が間違っていました。正しくは☎3111です。おわびして訂正します。

新築・リフォーム
住宅に関するご相談は
お気軽に。

家族を守る、激震に耐える強い家

震度7に耐える丈夫な家が、あなたの家族と財産を守ります。

パナソニック耐震住宅工法
テクノストラクチャー
全棟構造計算書付!

丈夫で長持ち
信頼の施工・品質

木造住宅の常識を超える「新工法」。

木の温もりと鉄骨の強さを併せ持つオリジナル複合梁と接合金具を使用し、邸別に構造計算を行うことで、いつまでも安全で安心できる家を提供いたします。

お問合せ
ご相談は ☎0120-516-812
<http://www.takasou.net/>

高惣建設株式会社

〒023-0829 奥州市水沢区花園町一丁目1番7号
TEL: 0197-22-3111 FAX: 0197-22-3120